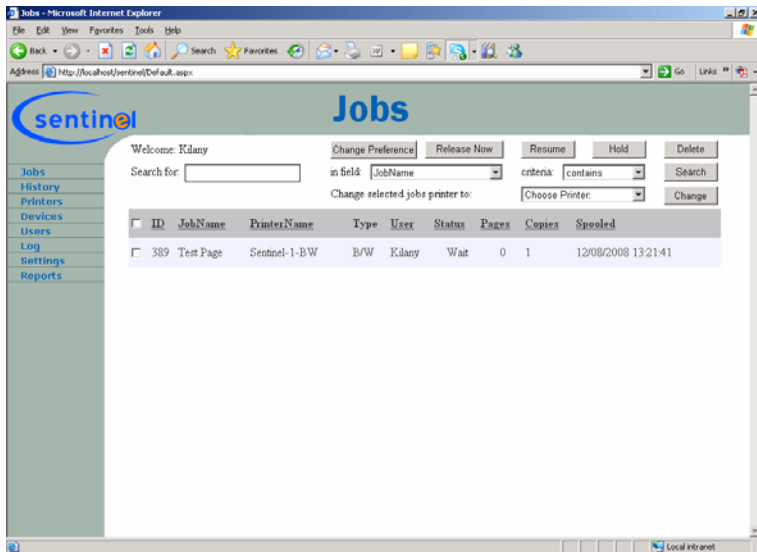


Security

セキュリティ

今日、印刷は情報セキュリティ チェーンの中で最も弱いリンクのひとつであると考えられます。多くの企業では、数万台のプリンタが組織内のさまざまな場所に分散しており、企業内のそれぞれの部門や分野で使用されています。これらのプリントに送信された印刷物の大部分は、回収されないまま放置されています。

これらの印刷物の中には、取り扱いを誤ると組織に損害をもたらす可能性のある重要な情報が含まれている場合があります。競争相手が会社の将来の計画や、顧客について知ってしまうかもしれません。従業員が他の従業員や経営に関連する重要な情報を目にしてしまうかもしれません。そしてこれらは氷山の一角に過ぎないのです。印刷されて回収されない情報には、清掃員や会社を訪れた訪問者でさえもアクセスすることができるのです。

Sentinel システムは、企業が印刷業務を最大限に管理できるように設計された革新的なソリューションです。このシステムは、印刷の管理、監督および印刷ジョブの削減を行うためのものです。

経済性

印刷は、組織にとっては大きな費用負担 (用紙、トナー、プリンタの寿命) を伴うものです。調査によると、共有されている中心的なプリンタに送信される印刷物の最大 20% が、回収されないが送信者以外の人によって回収されています。さらに、最近のカラー印刷の進歩によって、カラーレーザープリンタが大量に組織内に導入されるようになり、それに伴って従業員がこれらのプリンタで個人的に必要な印刷物を印刷する例が増えています。これらのプリンタでの印刷コストは、モノクロプリンタより当然大幅に高くなっています。

管理

Sentinel システムは、印刷プロセスの全体を管理します。ユーザーによって文書がプリンタに送信されると、ユーザーがプリンタの近くにあるデバイスで本人確認を行うまで、Sentinel プリント サーバーはその文書をロックします。その後、サーバーはプリンタにプリントアウトを送出します。システム管理者は、組織内で行われたすべてのプリントアウトについて完了レポートを受け取り、組織内のニーズに従って印刷リソースを割り当てることができます。



主な機能

1. 印刷は、カード、暗証番号の入力または Web インターフェイスからの印刷ジョブの解放によってユーザーの本人確認後のみ可能になります。
2. 各ユーザーごとの印刷ページ数をカウントおよび管理でき、ユーザー名に加えてオプションで請求コードを記載することができます(顧客への請求のため)。
3. 印刷ジョブは、プリンタから別のプリンタに自動的に転送されます(プリンタ A に印刷を送信しプリンタ B の近くにある装置で本人確認を行うと、印刷ジョブは自動的にユーザーの近くにあるプリンタ B に送信されます)。
4. 各ユーザーについて印刷割り当てを設定し、モノクロまたはカラーの割当量に達したユーザーによる印刷を拒否します。
5. 特定のユーザーのみがアクセスできるプリンタを定義することができます。特定のユーザーグループに属するすべてのユーザーが使用できるプリンタを定義できます。
6. 印刷ジョブのキャンセル、遅延および解放など、送信後まだ出力されていない印刷ジョブを管理することができる Web インターフェイスを完備しています。
7. 各ユーザーが印刷したページ数、個々のプリンタで印刷されたページ数など、さまざまな側面についての多様なレポートを発行します。
8. リストにないカードが使用された場合など、所定のイベントが発生した場合には、システム管理者に電子メールによりオンライン警告およびエラーを送信します。
9. 割り当ての発行、使用権限のないプリンタでの印刷に対する警告など、ユーザーの Web コンソールにカスタマイズしたメッセージを送信できます。

